

各位

会社名 エイケン工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 宮治 友博
(コード番号: 7265 東証 スタンダード)
問合せ先 専務取締役兼総務部長 櫻井 英司
(TEL 0537-86-3105)

2025年10月期第2四半期(中間期)業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

2025年10月期第2四半期(中間期)決算において、2024年12月6日に公表いたしました2025年10月期第2四半期(中間期)(2024年11月1日~2025年4月30日)の業績予想と実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 2025年10月期第2四半期(中間期)業績予想と実績値の差異(2024年11月1日~2025年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想(A)	3,877	194	204	142	140	32
実績値(B)	4,069	249	274	196	192	84
増減額(B-A)	191	54	69	53	—	—
増減率(%)	4.9	28.2	33.8	37.6	—	—
(ご参考)前期実績 (2024年10月期第2四半期 (中間期))	3,560	114	122	84	83	08

2. 差異理由

売上高につきましては、フィルター部門の国内売上は商社向けが増加しました。輸出売上はアジア向けが増加しました。その結果、予想値に比べ1億91百万円増加し、40億69百万円(予想比4.9%増)となりました。

営業利益につきましては、原材料並びに梱包資材等の購入価格の上昇等により売上原価が増加したものの、売上高の増加に伴い、生産量が増加したことによる生産効率の向上等により売上総利益率が増加したことが要因となり、予想値に比べ54百万円増加し、2億49百万円(予想比28.2%増)となりました。

経常利益につきましては、営業利益が増加したことが要因となり、予想値に比べ69百万円増加し、2億74百万円(予想比33.8%増)となりました。

中間純利益につきましては、経常利益が増加したことが要因となり、予想値に比べ53百万円増加し、1億96百万円(予想比37.6%増)となりました。

なお、2025年10月期(通期)の業績予想につきましては、現在の社会情勢を勘案し、2025年4月に賃金改定を含めた大幅な賃上げを実施したことにより人件費の増加が見込まれること及び原材料価格の高止まり等による、仕入費用、各種経費の増加が見込まれること等により、2024年12月6日に公表いたしました業績予想から変更しておりません。今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

【参考】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
2025年10月期（通期）	百万円 7,887	百万円 395	百万円 417	百万円 291	円 銭 286 24

（注）上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上